

科目名	微生物学				
担当講師名		所属・役職		資格・免許	
授業形態	講義	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年前期
講義の概要	微生物と生体の防御作用について学び看護の実践に役立てる				
到達目標	病原微生物の種類と特徴、感染発症の機序、および生体の防御作用について学習し、手指衛生、医療関連感染対策の重要性を理解し、看護の実践に役立てる。				
講義回数	講義内容				
1	微生物学の成り立ち、微生物の種類とその性質				
2	常在細菌叢とその意義、感染症とその種類、菌交代症、日和見感染症				
3	生体の防御作用（１）：自然免疫				
4	生体の防御作用（２）：獲得免疫、抗体、リンパ球の働き、アレルギー				
5	発症に関与する微生物側と生体側の因子、感染症の検査法				
6	滅菌と消毒、手指衛生、医療関連感染対策				
7	化学療法と薬剤耐性、感染症法、新興・再興感染症：新しい危険な感染症と再び猛威を振るう感染症				
8	細菌の種類と疾患（１）				
9	細菌の種類と疾患（２）				
10	細菌の種類と疾患（３）				
11	細菌の種類と疾患（４）				
12	真菌、原虫の種類と疾患				
13	ウイルスの種類と疾患（１）				
14	ウイルスの種類と疾患（２）				
15	ウイルスの種類と疾患（３）				
教科書等	「微生物学」医学書院 資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項					